〈教育学部〉

科　目　名	科目区分	開講年次	必･選	開講期	単位数	担当教員名	担当形態
漢 文 学 Ⅰ	専門 （国語教育の専門）	2	中･高(国) 必修	前期	2	三 枝　秀 子	クラス分け
英語科目名	Chinese Classics Ⅰ						

免許法施行規則に定める科目区分	4カリ	教科に関する科目（中学校 国語、高等学校 国語）
	5カリ	教科及び教科の指導法に関する科目
	事務局中学校 国語 ： （漢文学） 高等学校 国語 ： （漢文学）	

＜授業概要＞

漢文は日本語と同じ漢字で書かれた文章であるため、日本語として理解してしまうことがあります。よって本授業ではまず、漢文とは何か、訓読とは何か、漢字について、漢和辞典の活用法等の基礎を学ぶことにより、「漢文を漢文として捉える姿勢」を身につけていきます。次に漢文の形式を学びます。グループワークにて漢文訓読を行い相互確認していきます。最終的には、散文作品（六朝志怪小説）の訓読を試みます。

＜到達目標＞

漢文に親しみを持ち、「漢文を漢文として捉える姿勢」を身につけます。

２点の目標を以下に示します。

・漢文基礎が身に付き、漢文の文脈で捉えることができる。

・漢文の形式が身に付き、短文の漢文訓読ができる。

＜ディプロマポリシー＞

・基本的な学力、国際的な視野、教養、知性を伸ばし、合わせて、社会貢献する強い意志と倫理観を身につけている。

・「アクティブ・ラーニング」「ICT の活用」「実践的道徳教育」「特別に支援の必要な児童生徒への対応」などの指導力を身につけ、初等教育専攻のものにあっては「さまざまな教科の幅広い知識と指導力」、中等教育専攻のものにあっては「専門教科に関する高い知識と指導力」を修得している。

＜学生へのフィードバック＞

提出された課題プリントを確認し、次週に返却します。

＜授業／AL の進め方＞

・毎回、グループにて課題の確認を行います。

・グループ・ワークにて訓読の確認を行います。

＜利用するICT機器＞

パワーポイントを使用します。

＜成績評価＞

評価方法	割合	評価基準
課題プリント	70%	課題プリント全 14 回 教科書に基づいた事前・事後学修プリントにて漢文の基礎・形式を確認します。
小テスト１	15%	「漢文の基礎」の理解が目標に到達しているか確認テストを行います。
小テスト１	15%	「漢文の形式」の理解が目標に到達しているか確認テストを行います。

＜教科書＞

『漢文学び方の基礎』[改訂版]近藤春雄著（武蔵野書院）

『中国志怪・伝奇選』近藤春雄編（武蔵野書院）

＜参考書＞

推奨漢和辞典：『漢辞海』戸川芳郎監修（三省堂）

＜受講学生へ＞

・授業では毎回漢和辞典を使用します。必ず持参してください。漢和辞典については第１回目の授業ガイダンスにて説明します。

・課題プリントの提出は指定日厳守です。

【授 業 計 画】

第１回	授業内容	ガイダンス 漢文とは何か、訓読とは何か。
	事前事後学修	事後学修：プリント① 自分の名前を漢和辞典で調べる（１時間）
第２回	授業内容	漢文の基礎 ① 漢字について 漢和辞典の活用法を学ぶ。「六書」について。漢字を「漢文」の文脈で捉える練習を行う。
	事前事後学修	事前学修：プリント① 教科書ｐ5-7 事後学修：プリント② 名前を漢和辞典で調べ「六書」に分類する（４時間）
第３回	授業内容	漢文の基礎 ② 送りがな 漢和辞典で読み方を調べ、送りがなを付ける練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント② 教科書p8-11 事後学修：プリント③ 教科書 p11-13「練習１」(4時間)
第４回	授業内容	漢文の基礎 ③ 返り点 短文に返り点を付けたり、返り点に従って読むことにより、漢文に慣れる。
	事前事後学修	事前学修:プリント③ 教科書p14-16,p30-32 事後学修:プリント④ 教科書 p20-22「練習2」(4時間)
第５回	授業内容	漢文の基礎 ④ 返読文字 返読文字を理解し、訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント④ 教科書p17-20,p26-27 事後学修:プリント⑤ 教科書 p28「練習6」(4時間)
第６回	授業内容	漢文の基礎 ⑤ 再読文字 再読文字を理解し、訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑤ 教科書p23-25 事後学修:プリント⑥ 教科書 p33「練習9」(4時間)
第７回	授業内容	漢文の基礎 ⑥ 置き字について：置き字について理解する。 「漢文の基礎」の確認テストを行う。
	事前事後学修	事前学修:「漢文の基礎」の確認テストへのとりくみ・教科書 p19 事後学修:プリント⑦ 教科書 p22「練習 3」(6時間)
第８回	授業内容	漢文の形式 ① 受身形 受身の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑦ 教科書p35-36 事後学修:プリント⑧ 教科書 p36-37「練習 10」(4時間)
第９回	授業内容	漢文の形式 ② 使役形 使役の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑧ 教科書p37-38 事後学修:プリント⑨ 教科書 p38-39「練習 11」(4時間)
第10回	授業内容	漢文の形式 ③ 否定形 否定の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑨ 教科書p39-42 事後学修:プリント⑩ 教科書 p44-45「練習 12」(4時間)
第11回	授業内容	漢文の形式 ④ 比較形 比較の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑩ 教科書p45-47 事後学修:プリント⑪ 教科書 p47-48「練習 13」(4 時間)
第12回	授業内容	漢文の形式 ⑤ 疑問・反語形 疑問・反語の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑪ 教科書p48-52 事後学修:プリント⑫ 教科書 p50「練習 14」p53-54「練習 15」(4時間)
第13回	授業内容	漢文の形式 ⑥ 仮定・抑揚・推量形 仮定・抑揚・推量の形を学び、短文を用いて訓読の練習を行う。
	事前事後学修	事前学修:プリント⑫ 教科書p54-58 事後学修:プリント⑬ 教科書 p55-58「練習 16・17・18」(4時間)
第14回	授業内容	「漢文の形式」の確認テストを行う。 文学作品を訓読してみよう ① 六朝志怪小説「神魂」の訓読を試みる。
	事前事後学修	事前学修:確認テストへの取り組み 事後学修:プリント⑭「神魂」の訓読の確認(6時間)
第15回	授業内容	文学作品を訓読してみよう ② 六朝志怪小説「神魂」の訓読の確認と書き下し文の作成。 授業の総括
	事前事後学修	事前学修：プリント⑭「神魂」の書き下し文を作成する 事後学修：「神魂」書き下し文確認（３時間）